

環境シンポジウム 8月26日 土

【会場】鳥海温泉 遊楽里

参加無料 どなたでもご参加いただけます。

16:00～16:15 飛島カヤック横断完走者へのセレモニー

16:15～16:30 開会式

16:30～17:15 基調講演
「日本人の山の思想とその精神性」 星野文鋳 (山伏・既修松聖)

17:15～18:00 トークセッション
「鳥海山のつながり」

パネリスト



星野 文鋳
Fumihiro Hoshino
山伏・既修松聖

1946年山形県出羽三山羽黒山宿坊「大聖坊」に生まれる。1971年「大聖坊」十三代目を継承し、2007年には出羽三山の最高の修行である「冬の峰百日程」の松聖を務める。出羽三山や全国の修験の山でも山伏修行を実施する。また全国各地で山伏の知恵を活かすべく生き方のトーク活動を「羽黒山伏の辻説法」として展開している。



辰野 勇
Isamu Tatsuno
SEATOSUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

1947年大阪府生まれ。1975年に株式会社モンベルを創業、現在代表取締役会長。アイガー北壁日本人第2登、カヤックでの黒部川源流～河口までの初下降など、数々の記録を持つ冒険家でもある。身障者カヌー大会「パラマウント・チャレンジカヌー」の開催や、阪神淡路大震災、東日本大震災時の「アウトドア義援隊」結成など、社会活動、災害支援活動などにも力を注ぐ。山岳雑誌「岳人」編集長も務める。

モデレーター



吉澤 保幸
Yasuyuki Yoshizawa
一般社団法人
場所文化フォーラム
名誉理事

1978年東京大学法学部卒、日銀入行。20年の勤務を経て、2001年2月びあ(株)入社。現在同社取締役・CCO(チーフコンプライアンスオフィサー)。MBA税理士。(一社)場所文化フォーラム名誉理事、ローカルサミット事務総長。(一社)低炭素社会創出促進協会代表理事。NPOものづくり生命文明機構常任幹事他。著書に「グローバル化の終わり、ローカルからの始まり」(2012、経済界)。

18:00～18:30 大会説明

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート地点

【会場】西浜海岸

開会式・環境シンポジウム・表彰式・閉会式

【会場】鳥海温泉 遊楽里 (鳥海文化ホール)

山形県遊佐町吹浦字西浜2-76 【TEL】0234-77-3711

- ・庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km
- ・山形自動車道・酒田みなとICから国道7号線を秋田方面へ約15km
- ・日本海東北自動車道・象潟ICから仁賀保本荘道路、国道7号線を酒田方面へ約20km
- ・JR吹浦駅から約1km



【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<http://www.seatosummit.jp/>

海・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感!

2017 SEA TO SUMMIT®

環境スポーツイベント シー トゥー サミット®

2017 M t . C H O K A I
8/26・27 鳥海山 秋田県 山形県

SAT SUN 秋田県・山形県 鳥海国定公園(モンベルフレンドマウンテン 鳥海山)

大会プログラム



KAYAK 4km



BIKE 21km



HIKE 7km

主催／鳥海山 SEA TO SUMMIT® 実行委員会 (事務局:NPO法人 元気王国)

後援／観光庁、スポーツ庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、山形県教育委員会、遊佐町、酒田市、にかほ市、由利本荘市、鳥海山大物忌神社、(株)山形新聞社、(株)秋田魁新報社、(株)河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会 (一社)酒田観光物産協会、にかほ市スポーツイベント開催実行委員会、由利本荘市観光協会

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



鳥海山 SEA TO SUMMIT®2017 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

辰野 勇

「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」はご参加される選手やサポーター、地元秋田県・山形県の皆様の協力のもとに第7回目を開催する運びとなりました。

鳥海山の美しい自然のもと、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。1日目の環境シンポジウムに始まり、2日目は日本海からスタートして、それぞれのペースで自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山で鳥海山の頂上を目指します。また、昨年も残念ながら荒天のため開催できなかった『飛鳥エクスペディション』は鳥海山に向かって日本海をカヤックで31km漕ぐという壮大なアクティビティとなっております。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトを元に、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめるエコツーリズムの取組み「ジャパンエコトラック」も各地で始まっています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの鳥海山を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山———。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



SEA TO SUMMIT®
実行委員長

NPO法人 元気王国 理事長

佐藤 香奈子

「海から山へ、鳥海山——」

海を生活の場にしてきた私たちの先祖は、鳥海山を観ることで気象や位置を知ったでしょう。鳥海山を祈りの場として、高みを目指してきた私たちの先祖は、海に浮かぶ飛鳥を観て祈りの象徴としたことでしょう。

第7回目を迎える「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」はその飛鳥からの31キロのロングカヤックツーリングの実現にもう一度挑戦いたします。かつて北前船の風待ち港として機能した飛鳥から、鳥海山を目指して漕ぎ出します。過去2回叶わなかった夢へのラストチャレンジ。神様が背中を押してくれることを祈ります。また、ここ庄内地方には出羽三山（羽黒山・月山・湯殿山）という明治時代までは神仏習合の権現を祀る修験道の山があります。シンポジウムでは、鳥海山と出羽三山の歴史とその魅力を存分に味わうことができるでしょう。

ここに暮らす私達も改めてその奥深さを全国からおいでいただいた皆様とともに楽しみたいと思います。

最後に、今大会の開催に向けてご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。2日間、どうぞよろしくお願いいたします。



秋田県知事

佐竹 敬久

「鳥海山 SEA TO SUMMIT®2017」が盛大に開催されることを心よりお喜び申し上げますとともに、全国からお越しいただいた皆様を、秋田県を代表して歓迎申し上げます。

本大会の舞台となります鳥海山は、「日本百名山」の一つに数えられ、獅子ヶ鼻湿原や桑ノ木台湿原に代表される豊かな自然や、国指定史跡として、数々の信仰や芸能文化が歴史とともに息づいております。この地でカヤック、自転車、登山を通じて自然の循環を体感する本大会が開催されることは大変意義深いものであります。

秋田県には、「あきたこまち」に代表されるお米やお酒、農畜産物、海産物等、数多くのおいしいものと豊富な温泉があります。特に、鳥海山の麓、由利地域には、吟醸酒や純米酒で有名な日本酒や、秋田牛、リンゴ、夏の岩ガキ、冬の鱒などの特産品がございます。

皆様には、レースにおいて、日頃の練習の成果を存分に発揮いただくとともに、レース終了後には、この豊かな自然の恵みで英気を養い、競技の疲れを癒やしていただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力いただきました実行委員会及び関係各団体の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、選手の皆さまの御健闘をお祈りし、歓迎の挨拶いたします。



山形県知事

吉村 美栄子

「鳥海山 SEA TO SUMMIT®2017」の開催、誠におめでとうございます。

本大会が、今年も名峰「鳥海山」を舞台に開催されますことは、大変喜ばしく、全国各地から御参加いただきました皆様を心から歓迎申し上げます。

この広大な日本海でカヤックを漕ぎ、美しい大地を自転車で駆け抜け、ゴールの鳥海山の山頂まで登山する「SEA TO SUMMIT®」はアウトドアスポーツを通じて、自然環境を体感できるイベントであります。皆様方には、この鳥海山の豊かな自然、おいしい空気、そして鳥海山から流れ出る清らかな水を満喫していただきながら、自然と人との共生を考える機会にいただければ幸いです。

さて、鳥海山を中心としたここ鳥海山・飛鳥エリアは、「日本海と大地がつくる水と命の循環」をテーマに、昨年9月、日本ジオパークに認定されました。また、古くから県境を越えた交流が盛んに行われており、日本海きらきら羽越観光圏などの連携にみられるように秋田と山形の両県が連携し、豊かな観光資源を活かした魅力ある観光地域づくりを行っております。

山形県では、また、地域の文化やスポーツも観光資源と捉え、交流人口の拡大を図っているところです。本県には、日本人の心の中にある「ふるさと」の懐かしい風景、歴史や精神文化が今もなお息づいております。また、県内35市町村の全てに温泉が湧き出し、お湯の色や肌触りの異なる様々な温泉が御堪能いただけます。さらには、「つや姫」をはじめとする美味しいお米や、四季折々の果物、日本酒、ワイン、日本海の荒波で育った魚介類など、この機会に山形の魅力をお楽しみください。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました大会関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘をお祈り申し上げ、歓迎の挨拶いたします。



鳥海国定公園
観光開発協議会会長
遊佐町長

時田 博機

「鳥海山 SEA TO SUMMIT®2017」に全国各地から参加された皆様、ようこそおいでくださいました。環鳥海の自治体3市1町を代表し、心から歓迎申し上げます。

鳥海山は日本海からそびえ立つ独立峰で、潮風薫る海岸や実り豊かな平野からは秀麗な山容が見渡せ、また登山道の各所からは雄大なパノラマとなって日本海を眼下に見ることができます。まさに「SEA TO SUMMIT®」の名のとおり、海から里へ、そして山への自然の移り変わりや魅力をもっと感じることができる山だと自負しております。この日本海から山頂に至るコースで、カヤック・自転車・ハイクに挑む皆様が、この雄大な自然を全身で感じて楽しんでいただき、自然への感謝と感動があふれる大会にしたいと思います。

また昨年は、環鳥海の3市1町で連携して取り組んできた「鳥海山・飛鳥ジオパーク」が「日本ジオパーク」に認定されました。会場の周辺にも多くのジオサイトがありますので、ぜひ皆様からは魅力ある自然や文化・歴史のスポットをご覧ください、より思い出深い大会にいただけたら幸いです。

最後に、この大会のために、特にご尽力をいただきました(株)モンベルの辰野会長はじめ、佐藤香奈子実行委員長、ならびに多くのスタッフの皆様にご敬意を表するとともに、さらに「SEA TO SUMMIT®」が発展することを祈りし、歓迎の挨拶いたします。

鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2017

開催要綱

主催

鳥海山 SEA TO SUMMIT®実行委員会(事務局／NPO法人 元気王国)

後援

観光庁、スポーツ庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、山形県教育委員会、遊佐町、酒田市、にかほ市、由利本荘市、鳥海山大物忌神社、株式会社山形新聞社、株式会社秋田魁新報社、株式会社河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会、一般社団法人酒田観光物産協会、にかほ市スポーツイベント実行委員会、由利本荘市観光協会

協賛

株式会社モンベル、株式会社SUBARU

大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、オリンパス株式会社、プロトレック、エクシリム、日本ゴア株式会社、株式会社ウェザーニューズ、株式会社むそう商事、ナイトアイズ、教えて!「かくれ脱水」委員会、株式会社ヤママップ、ジェットボイル、パイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア、ラフウェア、アドベンチャー・テクノロジー、鳥海国定公園観光開発協議会、酒田米菓株式会社、庄内風力発電株式会社、株式会社庄内エネルギー、加藤総業株式会社、ビット・パーク株式会社、庄内観光コンベンション協会、やまがた観光キャンペーン推進協議会(順不同)

大会期日

2017年8月26日(土) - 8月27日(日)

会場

8月26日 西浜海岸(大会受付)、鳥海温泉 遊楽里(開会式・環境シンポジウム)
8月27日 西浜海岸(スタート)、鳥海温泉 遊楽里(閉会式)
【海のステージ(カヤック)】西浜海岸→吹浦港防波堤内2周→西浜海岸(約4km)
【里のステージ(自転車)】西浜海岸→駒止→鉾立駐車場(約21km)
【山のステージ(ハイク)】鉾立駐車場→御浜神社→鳥海山大物忌神社(山頂御本社)(約7km)

定員

先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)

参加費

【シングル部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)
【チーム部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数

※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む

参加資格

●シングル部:高校生以上 チーム部:中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程

8月26日(土)	8月27日(日)
【会場】西浜海岸 13:00～15:30 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 【会場】鳥海温泉 遊楽里 16:00～16:30 開会式 16:30～18:00 環境シンポジウム(→詳細P.8) 18:00～18:30 大会説明	【会場】西浜海岸 5:00～5:30 参加者集合 5:30～ 大会スタート 【会場】鳥海温泉 遊楽里 17:00～ 表彰式・閉会式 18:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間

●10:30までに御浜神社(登山コース約3.5km地点)
●11:10までに七五三掛(登山コース約5.0km地点)
●13:00までに鳥海山大物忌神社にフィニッシュすること
(10:30までに御浜神社にたどり着けなかった参加者は、御浜神社にて棄権とする)
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

8月27日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

鳥海山地方の気象情報

(協力：株式会社ウェザーニュース)

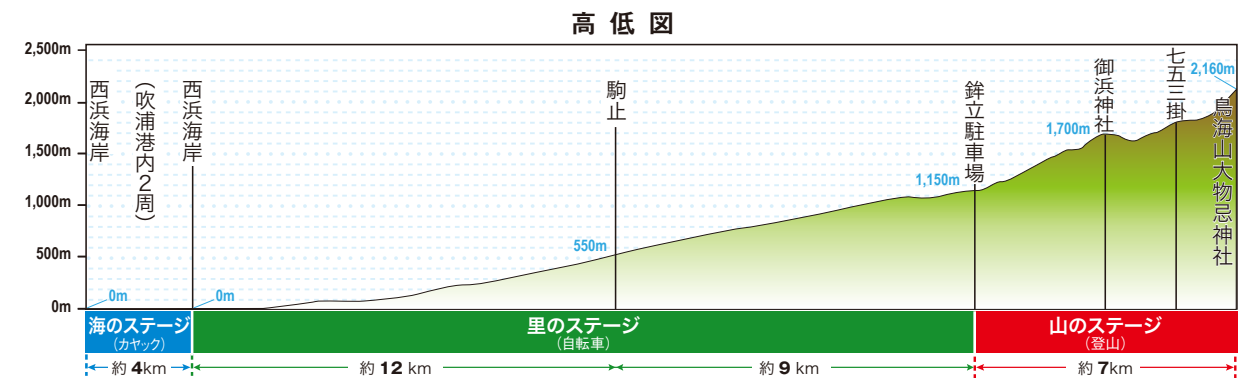
大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど
気象情報をご案内しています。<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=chokai>

鳥海山大会のコースマップ

(協力：株式会社ヤママップ)

コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、
YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。

※事前にYAMAPアプリをダウンロードし、会員登録のうえ、ご利用ください。

<https://yamap.co.jp/map/6644>

39.0670°N 139.8727°E

西浜海岸
(大会スタート地点)

【応援目安時間】5:30-7:00

39.0132°N 139.9529°E

駒止



【応援目安時間】6:30-8:30

応援ポイント

大平山荘



【応援目安時間】7:00-10:00

39.1219°N 139.9905°E

鉾立駐車場



【応援目安時間】7:30-10:30

39.0670°N 139.8727°E

御浜神社

※選手交代はありません



【応援目安時間】9:00-10:30

39.0976°N 140.0487°E

鳥海山大物忌神社
(山頂御本社)

【応援目安時間】11:00-13:00

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



チェックポイント



エイドステーション



応援ポイント



トイレ



自転車メンバー交代可能地点



駐車場

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」[LIGHT & FAST®]をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

SUBARU

株式会社SUBARU
https://www.subaru.jp/lifeactive/

2017年4月1日より、富士重工業株式会社から株式会社SUBARUへ社名変更し、「モノをつくる会社から、笑顔をつくる会社へ」生まれ変わりました。これからも人生をアクティブに愉しむ人々を応援し続けます。

大山ハム
DAISENHAM大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

JETBOIL®

ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

BioLite

バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気の力でアウトドアをもっと快適にします。

Helinox
lightweight outdoor adventure equipmentヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

Vixen®

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでもらいたいと思っています。

MEDALIST®

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

WN weathernews

株式会社ウェザーニューズ
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLiVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。

humangear™

ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴーバイト」や「ゴートゥープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量のカタラー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

RUFFWEAR®

ラフウェア
http://www.ruffwear.jp/

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためにさまざまなギアやウェアを製造しています。

鳥海国定公園観光開発協議会

鳥海国定公園観光開発協議会
http://www.sakatabeika.jp/

鳥海国定公園およびその周辺地域の観光振興および観光資源の保護に関する施策を推進しています。

OLYMPUS

オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

PRO TREK

プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートします。

EXILIM

エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。

酒田米菓

酒田米菓 株式会社
http://www.sakatabeika.jp/

昭和26年創業から米菓を主軸としたスナックメーカーとして、東北を中心にせんべい商品を提供してまいりました。酒田米菓株式会社は、「SEA TO SUMMIT®」を応援します。

庄内風力発電株式会社
株式会社庄内環境エネルギー
加藤純業株式会社

庄内地方沿岸部において、クリーンエネルギーである「風」を利用した風力発電事業に取り組み、地球環境にやさしい社会づくりを推進していきます。私たちは「SEA TO SUMMIT®」を応援します。

ここココ

ビット・パーク株式会社
http://co4.bitpark.co.jp/

小型GPS端末「ここココ」。鳥海山SEA TO SUMMIT®ではアウトドアイベント用にカスタマイズされた「ここココ Event Assist」が採用。現在地・移動経路の把握などスムーズで安全なイベント運営をサポートします。

株式会社むそう商事

株式会社むそう商事
http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php

オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しております。

NITE IZE

ナイトアイズ
http://cmoon.biz/

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボールダーで創業より28年、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。

教えて!
「かくれ脱水」委員会教えて!「かくれ脱水」委員会
http://www.kakuredassui.jp/

深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

庄内観光コンベンション協会

庄内観光コンベンション協会
http://www.mokkedano.net/

庄内地域の観光及びコンベンションの振興を図ることに、交流人口の増加、地域の活性化や国際相互理解の増進に貢献しています。

山形日和。

やまがた観光キャンペーン
推進協議会
http://yamagatakanko.com/

山形県の観光のことならこちらへ!
山形県観光情報ポータル「やまがたへの旅」



【実行委員会】NPO法人元気王国／NPO法人極楽鳥海人／株式会社モンベル

【協力】遊佐町鳥海山観光ガイド協会／鳥海山岳会／八幡山岳会／にかほ市観光案内人協会／鳥海やわたインタープリター協会／鳥海山グルッと一周MTBサイクリング実行委員会／シーカヤッククラブ 遊快倶楽部／ダイビングショップ 2nd Reef／S.M.A.R.T／上ノ山自動車／遊佐カレー遊佐駅本店

YAMAP

株式会社ヤマップ
https://yamap.co.jp

国内最大級の登山・アウトドアアプリ「YAMAP(ヤマップ)」。コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。ルート確認や思い出の記録にご活用ください。

GORE-TEX®
PRODUCTS日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEX®ファブリックスの製造メーカー。GORE-TEX®プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

ADVENTURE TECHNOLOGY

アドベンチャー・テクノロジー
http://www.atpaddles.com/us/

人間工学を追求したペントシャフトパドルのノウハウで特許を持つパドルブランド。ホワイトウォーターからツーリングまで幅広く展開しています。